

サポートデスク オプション

## SupportDesk Option インフラ稼働状況レポート

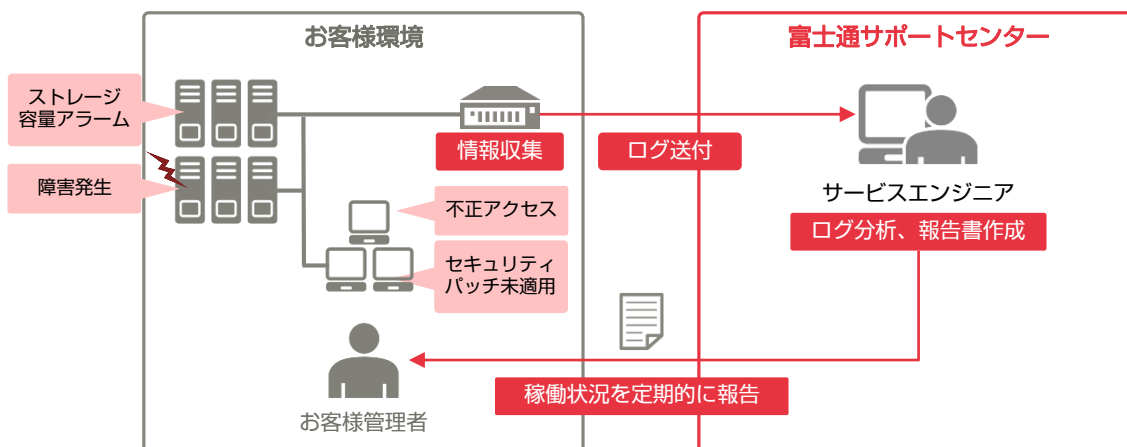
手軽にハードウェアの稼働管理を行いたいお客様に

「SupportDesk Option インフラ稼働状況レポート」は、SupportDesk Standardの障害対応に加え、低コストでハードウェアの稼働状態を監視・把握し、システム管理者様の工数削減と、ICT リソースの効率的活用を実現するサービスです。



### ■ サービス内容/提供イメージ

「SupportDesk Option インフラ稼働状況レポート」では、富士通サービスエンジニアがお客様のICTシステムの稼働状況やシステムログ状況等を収集/分析し、報告書にまとめてご説明します。ネットワーク内の装置の稼働率、資産情報（ホスト名/OS版数）を確認することで、効率的なリソースの活用および計画的なシステム更改が可能となります。



### ■ サービスの特長

ハードウェアの最適配置を実現

▶ ハードウェアの稼働率や台数増減を定期的に確認することができるので、最適配置が実現可能です

ハードウェアの棚卸、資産状況確認を手助け

▶ 資産情報（ホスト名、OS、MAC等アドレス）をレポートで報告するので、棚卸、資産状況確認に役立ちます

低コストで手軽に導入が可能

▶ 運用管理システムを導入するほど、大規模なシステムでない場合でも、低コストで資産管理が可能です

## ■ サービス詳細内容

| サービス項目             | サービス内容  |
|--------------------|---|
| システムの稼働状況を把握       | ネットワークに接続されたサーバ・パソコンなどのハードウェア製品に対し、富士通独自のサポートツールを用いて24時間365日監視し、ログ情報や構成情報を収集。各ハードウェアの稼働状況や負荷状況などのITインフラの変化の把握を行います。 |
| 報告書作成              | 富士通サービスエンジニアがおお客様のICTシステムの稼働状況やシステムログ状況等を収集/分析し、3ヶ月に1回、報告書にまとめてご説明します。  |
| お客様専用ホームページによる情報提供 | お客様専用ホームページ（SupportDesk-Web）にてハードウェアの稼働率、資産情報（ホスト名/OS版数）を確認することができます。   |

### 報告書サンプル

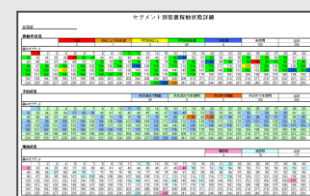
<ICTインフラ稼働資産リスト>

資産情報を確認

<月別装置稼働状態>



<セグメント別装置稼働状態>



IPアドレスの使用状況を確認

## ■ サービス価格

| サービス対象製品           | 対象範囲          | 標準価格（税別） |
|--------------------|---------------|----------|
| ネットワーク環境に接続される当社製品 | 1サブネット（254IP） | 7,000円/月 |

(\*) 本サービスは対象製品を搭載する本体装置にSupportDesk Standard（パック/月額）をご契約いただいていることが前提となります。ただし、SupportDesk Standard 引取修理、またはSupportDesk Standard 先出し SENDバックは本サービスの対象外です。

(\*) サービス時間帯は、SupportDesk Standardの契約時間帯に関わらず、平日9時～17時（祝日および12月30日～1月3日を除く）となります。

## ■ SupportDesk のサービスラインナップ



### お問い合わせ先

富士通コンタクトライン（総合窓口）

0120-933-200

受付時間：9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社

〒106-7123 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター